



- 1 独立行政法人海洋研究開発機構 小倉 訓氏
- 2 茅ヶ崎市立汐見台小学校 6年生
- 3 かながわ信用金庫ボランティアサークル「ふれあい」鈴木 功氏
- 4 特定非営利活動法人海掃 林 正洋氏
- 5 酒匂ファミリーローカルサーフチーム 宮原 元気氏
- 6 海岸清掃団体 湘南ウキバイ 熊沢 博樹氏
- 7 ビーチ・クリーン・ライブ イン 鎌倉実行委員会 杉山 清貴氏
- 8 ダイビングプロショップ ラバーズ・ライン 村上 健氏
- 9 株式会社ビーコム 南上 登俊氏
- 10 湘南学園 中学校 斉木 翔平氏
- 11 日本大学 生物資源科学部 植物資源科学科 井上 弘明氏

## 平成 25 年度海岸美化団体等 交流会開催しました



3月8日(土)、神奈川県藤沢土木事務所 汐見台庁舎にて、平成 25 年度海岸美化団体等交流会が開催され、54 団体・108 名の方の参加がありました。

まず、交流会は感謝状贈呈式からスタート。美化財団では、この交流会の席上で、長年にわたって海岸美化に取り組んでいるボランティア団体・企業・学校やごみ袋などを協賛していただいた企業に感謝状を贈呈しており、この場では、「特定非営利活動法人海掃」「酒匂ファミリー ローカルサーフチーム」「海岸清掃団体 湘南ウキバイ」「ビーチ・クリーン・ライブ イン 鎌倉実行委員会」「ダイビングプロシヨッ



プ ラバーズ・ライン」と「株式会社ビー

コム」「湘南学園 中学校」「日本大学生物資源科学部 植物資源科学科」に贈呈しました。

次に、独立行政法人海洋研究開発機構 (JAMSTEC) 海洋工学センター 運行管理部 探査機運用グループグループ・リーダーの小倉訓さんから『有人潜水調査船「しんかい 6500」とそこで見た深海の世界』という内容でご講演いただきました。

潜水調査船の歴史から、潜水の方法、私たちが見ることができない深海の世界を動画なども交えて分かりやすく解説していただきました。また、海の中に漂うレジ袋は潜水挑戦のプロペラにひっかかってしまう危険があり、海の中ではとても怖い存在であること、そして、海岸をきれいにすることは、海中で働く人間にとっても非常に助かるかと語っていました。

続いて、ボランティア団体の活動発表に移り、まずは、財団の事務所前の海岸で活動されている茅ヶ崎市立汐見台小学校の 6 年生皆さんから、彼らが 4 年生のときから取り組んできたビーチクリーンなどの活動

を発表していただきました。

また、横須賀市、三浦市、藤沢市などで活動されているかながわ信用金庫ボランティアサークル「ふれあい」の鈴木功さんからは、信金の職員だけでなく、米軍、自衛隊など様々な団体と連携しながら、取り組んでいる活動の発表がありました。

最後に、懇親会。ここでは、普段電話やメールでしか接していない方々に直接お会い出来たり、〇〇さんどこ？ 紹介してくれ



ない？といった頼みで、間を取り持つこともたくさんあったり、新たな出会いや繋がりが生まれる場となりました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。